

小笠原諸島世界遺産登録に関する松本環境大臣談話

平成 23 年 6 月 24 日

本日、日本時間の 22 時 50 分に、パリで開催されている第 35 回世界遺産委員会において、我が国の小笠原諸島が世界遺産一覧表に記載されることが決定されました。

我が国に 4 番目の世界自然遺産が誕生することは大変喜ばしく、震災に苦しむ私たちを大変勇気づける知らせです。

東京都や小笠原村、地元の関係団体や島民の皆様の、長年にわたる保全のご努力、推薦にあたっての関係機関のご協力と多くの専門家のご助言に対しまして、心より感謝申し上げます。

小笠原諸島は、小さな島の中に、陸産貝類や植物をはじめとした独特の進化を遂げた生物が凝縮されており、生物進化の縮図とも言える点で世界的な価値が認められました。

世界的に貴重な価値を将来の子どもたちにしっかりと引き継ぐことができるよう、IUCN や遺産委員会からの保全管理に関する指摘も踏まえ、関係機関、関係自治体、専門家、地元の方々と連携して、より一層質の高い保全管理を行うことができるよう、引き続き努力をいたします。